



平成 23 年 6 月 20 日

各 位

会社名 日本ヒューム株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 野村 静夫  
 [コード番号 5262 東証第一部]  
 問合せ先 経 理 部 長 石井 孝 雅  
 [T e l . 0 3 ( 3 4 3 3 ) 4 1 1 3]

(訂正)「平成 23 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 23 年 5 月 13 日に発表いたしました「平成 23 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容について一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所には、下線を付して表示しております。

記

【訂正箇所】

1. 24 ページ

「4. セグメント情報」

「3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報」

【訂正前】

当連結会計年度(自 平成22年 4 月 1 日 至 平成23年 3 月31日)

(単位 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	コンクリート 製品事業	工事業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	16,338,528	7,046,564	1,151,984	24,537,078	661,970	25,199,049	—	25,199,049
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,894	—	30,564	39,459	2,963	42,422	△42,422	—
計	16,347,423	7,046,564	1,182,549	24,576,537	664,933	25,241,471	△42,422	25,199,049
セグメント利益又は 損失(△)	△124,040	529,232	589,848	995,041	182,967	1,178,009	—	1,178,009
セグメント資産	<u>16,334,498</u>	<u>4,824,380</u>	2,800,761	<u>23,959,640</u>	<u>924,252</u>	<u>24,883,892</u>	<u>10,141,342</u>	35,025,235
その他の項目								
減価償却費	357,984	61,953	117,813	537,751	61,171	598,922	33,540	632,463
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	191,926	24,657	77,652	294,236	34,933	329,170	16,077	345,247

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連機器販売事業、スポーツ施設運営事業、レンタル事業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失の調整額△42,422千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額 10,141,342千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、その内訳は、投資有価証券 8,683,460千円、管理部門に係る資産等 1,457,881千円であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額 16,077 千円は、本社建物の設備投資額であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

4. 減価償却費及び有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用と同費用に係る償却額が含まれております。

【訂正後】

当連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

(単位 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	コンクリート 製品事業	工事業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	16,338,528	7,046,564	1,151,984	24,537,078	661,970	25,199,049	—	25,199,049
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,894	—	30,564	39,459	2,963	42,422	△42,422	—
計	16,347,423	7,046,564	1,182,549	24,576,537	664,933	25,241,471	△42,422	25,199,049
セグメント利益又は 損失(△)	△124,040	529,232	589,848	995,041	182,967	1,178,009	—	1,178,009
セグメント資産	<u>16,220,676</u>	<u>4,824,126</u>	<u>2,800,761</u>	<u>23,845,564</u>	<u>918,027</u>	<u>24,763,591</u>	<u>10,261,643</u>	35,025,235
その他の項目								
減価償却費	357,984	61,953	117,813	537,751	61,171	598,922	33,540	632,463
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	191,926	24,657	77,652	294,236	34,933	329,170	16,077	345,247

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連機器販売事業、スポーツ施設運営事業、レンタル事業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△42,422 千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額 10,261,643 千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、その内訳は、投資有価証券 8,803,761 千円、管理部門に係る資産等 1,457,881 千円であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額 16,077 千円は、本社建物の設備投資額であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

4. 減価償却費及び有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用と同費用に係る償却額が含まれております。

2. 40 ページ

「(6) 重要な会計方針の変更」

「(表示方法の変更)」

【訂正前】

1. 損益計算書関係

①～③ 省略

【訂正後】

1. 損益計算書関係

①～③ 省略

④従来、特別利益の「債務保証損失引当金戻入額」として表示していたものは、当事業年度において特別利益の総額の100分の10以下となったため、「その他」に含めて表示することとしました。

なお、当事業年度の特別利益の「その他」に含まれる「債務保証損失引当金戻入額」は2,265千円であります。

以上